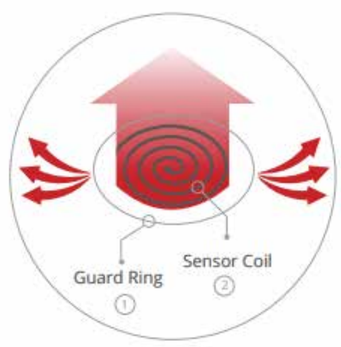
熱伝導率測定装置
熱伝導率を簡単・迅速に測定

TRIDENT

改良非定常平面熱源法 MTPS

ASTM D7984 に準拠

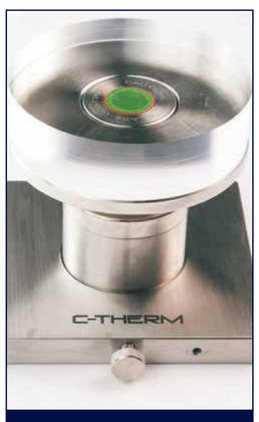
- 迅速、簡単、高精度
- 煩雑な試料調整は不要
- 測定時間は 3 秒以内！多くの試料の測定が可能
- 精度が高く再現性の良い測定が可能



固体、液体、粉体、ペーストの測定に適した
片面タイプの「プラグ&プレイ」センサー

液　体

粉　体



セラミック・ガラス

金　属

非定常平面熱源法 TPS Flex

ISO 22007-2, GB/T 32064 に準拠

- フレキシブルな両面センサーで熱伝導率、熱拡散率、比熱容量を同時に測定
- 測定パラメータを柔軟に制御
- TPS スラブユーティリティは、試料厚みに制限のある高熱伝導をもつ板材（スラブ）の測定に最適

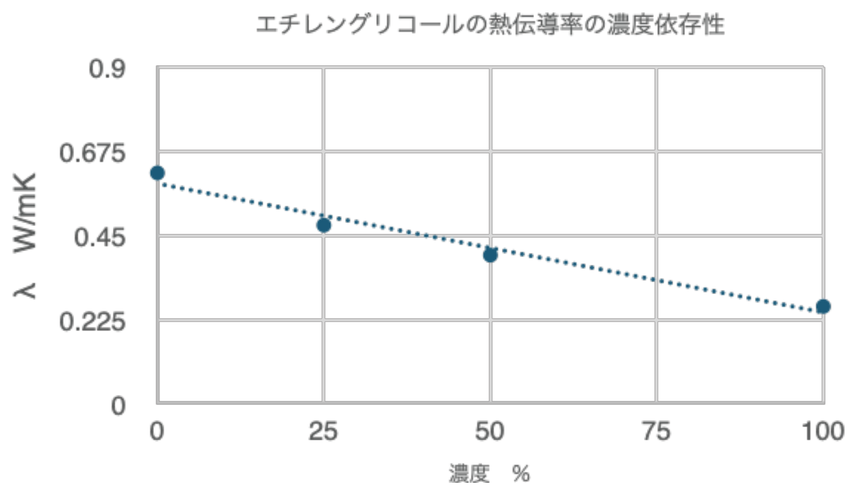
熱伝導率λ　W/mK				
スラブサンプル				
種類	SUS304	Cu	96%Al_2O_3	AL
厚み（mm）	0.3	0.5	1	2
TPS Flex SLAB UTILITY	15.9	393	23.3	229.6
バルク材※	16.3(1)	398(2)	23(3)	237(2)

※出典：(1) ステンレス協会、(2) 機械工学便覧、(3) ニッコー株式会社

非定常熱線法 THW

ASTM D7896 に準拠

- 液体、ゲルの熱伝導率を測定
- 自動車用冷却剤などの低粘度流体や反応性の強い非導電性液体の測定に推奨



Rigaku

rigaku.com

© Rigaku Holdings Corporation and its Global Subsidiaries. All rights reserved.